

受付番号： 2017-1-1093

課題名：被災地体験実習の長期的な影響に関するアンケート調査

1. 研究の対象

被災地体験実習に参加した平成30年度 東北大学医学部医学科2-6年生 計703名

2. 研究期間

2018年3月(倫理委員会承認後)～2020年3月

3. 研究目的

2011年3月11日の東日本大震災の発生以後、東北大学医学部では被災地や地域で活動する医療人を育成に注力した。その一環として、2013年度より本学1年次医学生を対象に沿岸被災地(気仙沼・南三陸・女川・石巻・浪江)とその地域医療機関において被災地体験実習を行っている。実習直後のアンケート結果では、被災地での医療、中小規模医療機関での勤務、総合診療に興味を持たせることが明らかになった。しかし、その後、その実習の影響が長期にわたって持続するのかが明らかではない。その被災地体験実習の長期的な効果を明らかにする。

4. 研究方法

被災地体験実習のためのアンケート調査を実施します。

アンケートの送付ならびに回収は、研究責任者が直接行います。

アンケート項目は実習の評価と実習前後と現在の進路志望が主要項目になります。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報；アンケート回答（実習評価・進路希望・属性） 等

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし

7. 研究組織

本学単独研究

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて学生、学生の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生に不利益が生じることはありません。

お問い合わせ先

東北大学病院 総合地域医療教育支援部

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

TEL:022-717-7587 FAX:022-717-7508

E-mail:bdtp392@hosp. tohoku. ac. jp

研究責任者

田中 淳一

東北大学病院 総合地域医療教育支援部

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

TEL:022-717-7587 FAX:022-717-7508

E-mail:bdtp392@hosp. tohoku. ac. jp

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)>

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口と

なります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合